

事業活動実績報告書

施設名	あすなる幼稚園
教育理念	「さがそうよ、キラキラのじぶん」主体性・共生性・体力を育む

事業の区分 (5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	日本伝統文化を体験し、子どもの表現力を養う
2 実施期間	令和 5年 4月 1日 ～ 令和 6年3月31日

3 取組概要	<p>(取組日) 令和5年6月1日 ～ 令和5年6月1日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>・職員の一人が地元につながる「松本太鼓」の継承者として和太鼓演奏の活動をしていることをご縁にコンサート鑑賞し、年長児は和太鼓体験の指導を受ける</p>	
	<p>(取組日) 令和5年6月1日 ～ 令和5年7月19日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>地元につながる「松本太鼓」の継承者として和太鼓演奏の活動をしている職員から年長児は和太鼓体験の指導を受け、1学期末の葛飾区スポーツセンター大体育館で開催する「盆踊り大会」で盆踊りの輪の中心に設置した檯の上で和太鼓演奏を披露する。</p>	
	<p>(取組日) 令和5年6月1日 ～ 令和5年10月4日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>地元につながる「松本太鼓」の継承者として和太鼓演奏の活動をしている職員から指導を受けた年長児が運動会の年長種目ソーラン節のなかでも全員和太鼓パートを交代でご披露する。</p>	
	<p>(取組日) 令和5年9月6日 ～ 令和5年9月6日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>職員の一人がよさこいソーランチームとして活動しているご縁からソーラン節コンサートを鑑賞し、年長児はソーラン節の指導を受ける</p>	

3 取組概要	(取組日) 令和5年9月6日 ~ 令和5年10月4日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること 年長児はよさこいソーランチームとして活動している職員からソーラン節の指導を受け、2学期の葛飾区スポーツセンター大体育館で開催する運動会のメイン種目としてソーラン節を披露する。	
	(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分かるもの 取組に関するもの	
(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分かるもの 取組に関するもの	
(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分かるもの 取組に関するもの	

効果検証報告書

施設名		あすなろ幼稚園
教育理念		「さがそうよ、キラキラのじぶん」主体性・共生性・体力を育む
事業の区分(5領域)		健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名		日本伝統文化を体験し、子どもの表現力を養う
2 事業概要		令和 5年 4月 1日 ~ 令和 6年3月31日
計画時	3 実施体制	取組に必要な環境(人員、事業の遂行に必要な技能やノウハウ等)の保有状況 ・和太鼓・ソーラン節の各専門指導者 ・魂祭り・運動会の運営職員
	事業後 3についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 ・コロナ禍ぶりに和太鼓コンサート・ソーラン節コンサートともに保護者の観覧を受け入れその保護者の受け入れ・保護者誘導に人的配置が必要になったが、その分各ご家庭における理解が深まり、家で練習する姿の増加が見受けられた ・コロナ禍ぶりに魂祭り・運動会ともに保護者参加に人数制限を設けなかったため、その保護者受け入れ対応、保護者誘導に人的配置が必要になったが、その分各御家庭における本事業への理解が深まり、次年度へとつながった
計画時	4 事業のねらい	・和太鼓やソーラン節の体験を通し、日本の伝統楽器独特の作法やリズムを体感することで日本ならではの表現を身につけ、人前で披露することで自己表現の自信を身につける
	事業後 4についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 全学年、保護者と共に和太鼓やソーラン節のコンサートで実際の舞台を体験し、さらに年長に進級するまでの3~4年間、年長児が真剣に和太鼓やソーラン節に取り組む姿を見て憧れの気持ちを育てての、年長に進級した時の本事業に対する園児の気合いが半端なく果てしない。 その成果を発表する場である魂祭りや運動会では、年長児たちの見惚れるほどの集中力や団結力、全身で表現する喜びを披露してくれて、さらに次世代へとつながった
5 取組の内容		計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等 ・6/1和太鼓コンサート&体験会(全学年) ・6/1~7/19年長ほほ毎日太鼓指導(他学年はその周りでほほ毎日盆踊り) ・7/19盆踊り大会「たままつり」(葛飾区総合スポーツセンター大体育館貸し切り)にて披露 ・9/6ソーラン節コンサート&体験会(全学年) ・9/1~10/4年長ほほ毎日ソーラン節指導・和太鼓指導 ・9/21、9/26、10/3運動会予行(葛飾区総合スポーツセンター大体育館貸し切り) ・10/4運動会(葛飾区総合スポーツセンター大体育館貸し切り)にて披露

事業後	5についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <p>まずは全学年で保護者と共に和太鼓やソーラン節のコンサートで実際の舞台を体験し、そこから年長に進級するまでの3～4年間、年長児が真剣に和太鼓やソーラン節に取り組み姿を見て憧れの気持ちを育て、年長で舞台を観劇した直後に、その舞台上で今まで舞台で演じていた演者に直接、和太鼓・ソーラン節の指導を受けることで年長児が本事業にかけける想いがふくらみ、学年全体でモチベーションマックスで取り組むことが出来た。</p> <p>また、その成果を発表する場である魂祭りや運動会では、指導した職員とのかけがえのない絆や、年長児たちの見惚れるほどの集中力や団結力、全身で表現する喜びが感じられた</p>
-----	-------------	---

計画時	6 環境構成	<ul style="list-style-type: none"> ・「あすなろ幼稚園では、年長になったら魂祭りの中心の櫓の上で和太鼓を叩くんだ」と一番年齢の低い学年からその姿を憧れをもって目の当たりにし、さらに毎年本物の松本太鼓を体験することで、いざ年長になったときに一人ひとりの和太鼓に取り組み気持ちが「満を持しての…」というモチベーションマックスで迎えらるるよう配慮している ・和太鼓は思いっきり叩いてほしい消耗品と捉え、低価格の和太鼓を12台揃え、必要に応じて年ごとに4台ずつ買い替えている ・パチは各御家庭で雑誌を丸めて棒状にしそれぞれデコレーションしたものを用意して頂き、本物の和太鼓とパチで練習できない時間も自分のパチでどこかを叩いて練習できるようにしている ・「たままつり」では熱中症対策と雨天対策を考慮し、葛飾区総合スポーツセンター大体育館を貸し切りにして、櫓をレンタルして業者に設置して頂く ・「あすなろ幼稚園の運動会では、年長になったらみんなでソーラン節を踊るんだ」と一番年齢の低い学年からその姿を憧れをもって目の当たりにし、さらに毎年本物のソーラン節を体験することで、いざ年長になったときに一人ひとりのソーラン節に取り組み気持ちが「満を持しての…」というモチベーションマックスで迎えらるるよう配慮している ・ソーラン節の衣装をご家庭で作って頂くものプラス園で自分で製作するものの2種類用意することでさらにモチベーションを高める。 ・運動会予行を本番の会場で事前に3回設定することで、本番でのソーラン節で実力を出し切って満喫できるよう配慮している。
-----	--------	---

事業後	6についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <p>保護者の方に実際の舞台をご覧頂いたり、年長児の練習用パチや、ソーラン節の衣装を用意して頂くことで、保護者を巻き込みながら、本番への過程を家族まるごとで満喫することで、本番当日だけでなく本事業全体が園児一人ひとりの育ちの糧になった。</p>
-----	-------------	--

事業後	7 期待される効果 児童の姿	<p>取組を通じて期待される児童の姿や効果等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たままつりも、運動会も、人前での披露を体験することで目に見えて自信をもてるようになり、園生活をさらに主体的にたのしむようになる。 ・和太鼓もソーラン節も本物を体験することで指導する職員達を「師匠」と呼び他職員とは違う絆と信頼関係が生まれる
-----	----------------	--

事業後	7についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魂祭りでの和太鼓披露と運動会での和太鼓とソーラン節披露を通し、年長児一人一人が大きな自信を持ち、さらにのびのびと園生活を満喫するようになった。 ・和太鼓もソーラン節も本物を体験することで指導する職員達を「師匠」と呼び他職員とは違う絆と信頼関係が生まれ、その絆は卒業時まで続いた
-----	-------------	--

事業後	8 効果検証 総括	<p>事業を通しての感想、今後の教育・保育に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和太鼓もソーラン節も、あすなろ幼稚園では、それぞれ指導する職員が当園に就職する前から地元を中心に地道に活動しており、それぞれ個人で活動するほどの技術を持つ人材がたまたま当園に就職した、という経緯がある。本事業においてそのご縁を最大限に生かすことで園児が本物に触れることが出来る喜びやメリットは勿論だが、それぞれの職員が当園で自分の持つ技術や才能を余すことなく発揮し、それが園児たちにそして園に還元されていく喜び、働き甲斐を生み出すことで、さらに職員と園児のよい循環が生まれていっていると感じる。 またその様子を目の当たりにすることで、他の職員も自分の技術(ダンスや吹奏楽や縁故など)を当園は活かせる場なのだ認識して園全体の活気に繋がっていく。これがあすなろ幼稚園の雰囲気の良いさに直結していると考えている。 卒園後に和太鼓を習い事として始めた話や、園外のソーラン節の舞台を家族で観劇に来てくださった等、ご縁の広がりを感じる逸話を多く聞いている。
-----	-----------	---